



シルバー高島

発行/公益社団法人高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野215 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010



高島地域 山田祐市さん撮影

年頭のご挨拶



理事長

川添 宏司

新年あけましておめでとうございます。皆様、お健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

新しい元号になって、穏やかで希望の持てる年となると期待していましたが、令和2年は「新型コロナウイルス」が、国内はもとより全世界に拡散し、いまだに収束の気配が見えていません。また、世界的に自然災害も多発し、厳しい時代を迎えたと痛感しています。

令和3年も、「経済優先」「新型コロナウイルス収束」のせめぎあいの、厳しい環境下で活動することになると思われま。

さて、令和2年度は役員改選が行われ、新しい体制で取り組んでおります。目まぐるしく変化する環境のなか、会員の皆様にもご苦労をお掛けしていることと存じます。「新型コロナウイルス」に感染されないよう健康管理を、お願いいたします。

令和元年度から始まった高島市の「ふるさと納税」返礼品の「生活支

援サービス」の利用実績が好調に推移し、最近では、長期間放置された宅地等の草刈相談も多く、直接受注となるケースも増加し、新たな就業開拓の一助となっております。

国は、働き方改革の名のもと、人手不足の分野に高齢者の労働力を求めており、その実現に向けてシルバー人材センターに期待が寄せられています。

会員の皆様の知識や技能と経験を活かし、地域社会の活性化に貢献する役割は益々大きくなります。全国で百万人の会員獲得を目指して各センターが取り組んでいます。センターの事業運営の目的を達成するためにも、会員獲得は大切です。皆様のお力添えご協力をお願い申し上げます。

就業形態はいろいろありますが、受注した仕事は、親切、丁寧、迅速をモットーにし、好感を持たれる言動に心がけ、諸先輩が築いてこられた素晴らしい歴史を背景に、今後なお一層発展させていきたいと思えます。

最後に会員の皆様が、健康で楽しく安全に就業できる年でありますよう、そして皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。





安曇川 井上 洋子

- ①健康に留意して、今より体力が低下せず、前向きに頑張っていくこと。
- ②広報部で活動しています。仕事は厨房の雑用と清掃です。
- ③良く噛んでバランスの良い食事を取る。スクワットをしている。



安曇川 石割 美千代

- ①自分で野菜を作って、収穫したい。
- ②草ひきと道の駅で手芸品を販売しています。
- ③よく食べて、体を動かし、よく寝ることです。



- ①日々のくり返し、これが楽しみ！常に感謝の気持ちを持ち続ける。
- ②市営新旭駅前駐車場の管理とリハビリ体操指導及び安心見守り。
- ③毎日体を動かすこと。



新旭 松川 均

- ①生きるを楽しむ。
- ②草刈り。
- ③動くこと。楽しく食べること。



朽木 越智 茂代



会員数

令和2年12月末現在 ()内はプラチナ

地区名	男	女	合計
安曇川	67 (10)	35 (3)	102 (13)
マキノ	75 (8)	10 (1)	85 (9)
今津	93 (13)	21 (3)	114 (16)
朽木	27 (3)	11 (2)	38 (5)
高島	33 (4)	21 (2)	54 (6)
新旭	68 (8)	44 (4)	112 (12)
合計	363 (46)	142 (15)	505 (61)

新入会員のお知らせ

令和2年10月2日～12月末までの入会者 5名

安曇川	提中勝久、西川つた子、中川やよい
今津	櫻田 忍、山室一男

〈事務局よりお知らせ〉

令和3年4月から配分金の支払日が変わります。

毎月15日 → **20日** になります。

【理由】

滋賀県連合会が取り扱う、派遣労働者の支払い期日が来年4月から毎月20日に統一されます。現在、請負労働の支払日が15日であり、毎月2回の事務手続きが必要となれば、事務が複雑化することとなり、省力化を図るためにも、統一した支払日に改定をお願いするものです。

会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、宜しくご理解のほどお願い申し上げます。

丑年の年男・年女

- ①今年の抱負は何ですか？
- ②シルバーでの活動・仕事は何ですか？
- ③あなたの心掛けている健康法を教えてください

※シルバーの会員で丑年生まれの方は53名いらっしゃいます。この中から無作為に抽出し、アンケートをお願いしたところ11名の方からご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。



朽木 片岡 新一郎

- ①健康第一で仕事を頑張りたいです。
- ②草刈り、ごみ清掃、剪定作業をしています。
- ③規則正しい生活を心がけ、暴飲暴食をしない。睡眠を充分取る事が大切だと考えています。



マキノ 大西 孝侑

- ①何をしてもすべては健康が第一。一年を通して元気で楽しく働ける。
- ②庭木の剪定作業と、草刈り。また時々太く大きくなりすぎた木の伐倒。
- ③毎日規則正しい食事と、夜は8時を過ぎると食べ物には口にしらないこと。

- ①今年が丑年。人生84年。牛のようにまだまだ頑張るぞ。
- ②草刈り作業、チップ作業。
- ③散歩しながら逆算で認知症予防。ドライブ、グランドゴルフ(釣り)。



新旭 長谷川 時夷

- ①笑顔忘れず日々大切に、前進して楽しく過ごせたらイイナ！
- ②デイサービスの手伝いをしていましたが、今はコロナで休業です。
- ③トマトジュース・黒ニンニク愛用。踊りとお喋り。美容院で洗髪。



新旭 堀野 正子



今津 前川 一雄

- ①毎年同じですが、健康に気をつけ、一年を過ごす事。
- ②主に浄水場のろ過砂清掃と剪定作業です。
- ③歩く事を心がけています。なるべく歩幅を広く取り膝上を鍛えています。

- ①今日を精一杯楽しむ。
- ②主に荷降ろし。
- ③よく寝て、よく食べ、よく動く。



今津 立花 信久

- ①健康第一で、シルバーの活動に励み、趣味の囲碁も上達したいです。
- ②2年程、広瀬安曇班の班長をし、草刈り清掃作業等をしています。
- ③毎朝テレビ体操と、週に3日程プールで歩いています。



安曇川 加藤 博



安曇川公民館駐車場に県警の車、楽しく、可愛い絵が描かれた「近江ふれあい号」が停まっています。シルバーの参加者は21名ほど。車内では、認知判断力のテストが、公民館の室内では安全運転に関する講習が行われました。特に歩行者が横断歩道の前に立っていたら、車は止まらなければ違反になること、又、夜の走行はハイビーム

交通安全運転講習会に参加して
やっぱり私は高齢者！
交通安全運転講習会
11月27日

安曇川 高見 和美



が基本であることなどとても勉強になりました。
反応時間と視野テストの5段階評価で、私は同世代3、全世代2と判定されました。やっぱり私は高齢者なのだと再認識させられました。これからは意識し、注意し、運転したいと思っています。

総務部会 キクラゲ研修

市からの紹介で個人事業の可能性を探る

総務部副部長 山本 徳樹

総務部会では、今津町保坂にある菌床キノコ栽培事業所を見学しました。その目的は、「会員の新たな事業への取組みとして、検討に値するのかわ？」を確認する研修でした。

現地は、施設（旧今津西小学校跡地）を上手く有効活用され、簡易的な設備投資で運営をされていると感じ、少し手を加えれば栽培は可能ではと感じました。
なお、補助金や材料支給は有りませんが、技術指導はマスターするまで関わっていただけるとのことです。この高島での生産拡大を図っていきたいとの事業者さんの熱意は十分に感じ取ることができました。
しかしながら、私たちが老後の片手間でのビジネス、貯蓄として事業参加するようでは成功が見込めず、性根を入れて取り組まなければならない事を実感しました。



剪定講習会開催

30名参加！

11月19日・20日・24日の3日に渡り、マキノ・新旭・高島の3地区において剪定講習会が開催されました。剪定班長会議におきまして、常に後継者不足の話題が上がっています。

剪定に興味のある方を大募集しています。



マキノ保健センター
講師 大西 孝侑氏

高島市役所高島支所
講師 早藤 隆生氏



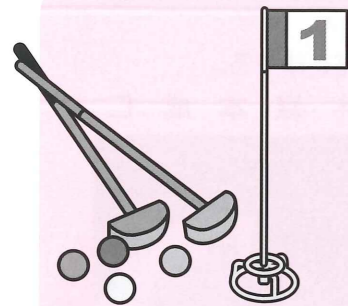
新旭 ほおじろ荘前
講師 横井川 直之氏



令和2年度レクリエーション会

グラウンドゴルフ大会

レクリエーション会では、年間2回グラウンドゴルフ大会を開催しています。コロナに負けず、マスクを着用して熱戦が繰り広げられています。賞品も盛りだくさん！是非ご参加ください。



第2回優勝は
新旭 長谷川 時 夷さん

第1回優勝は
安曇川 川越 和代さん



さあ、入れるぞー



漢字を使ったボケ防止クイズ！

下記の□の中に同じ漢字を入れると四字熟語になります。

- ① □ 画 □ 賛 ② □ 信 □ 疑
- ③ □ 発 □ 中 ④ □ 朝 □ 夕
- ⑤ □ 対 □ 命 ⑥ □ 知 □ 能
- ⑦ □ 思 □ 愛 ⑧ □ 人 □ 色

～コロナ禍でもできることを～

5月に入るもコロナ自粛の日々。
出掛けられず妻の手伝い。薪をゆでる。

朽木 森 本 成 仁



川柳・俳句

去年今年

燻し杵柄 全うす

岩水や

我が家のかばた 自噴なり

初日の出

伊吹の稜線 くっきりと

新旭 上原 秀雄

作品募集

渾身の作品、かわいいペットなど自慢したいものがある会員さんはぜひともシルバー人材センター本部までご連絡ください。
※応募いただいた作品は、出来る限り掲載させていただきます。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス禍の中での初めての正月、一年に一度きりの貴重な一家団らんを自粛された家庭も少なからずあったのではないのでしょうか。

コロナ禍の収束時期はもろろん、オリンピック開催時期など様々な事柄が見通せない中ですが、このような不安で不透明な時期にこそ前向きで明るい誌面作りが不可欠だと気持ちを新たにしております。

(広報部会 T・M)